



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2017～2018年度 RI会長 イアンH.S.ライズリー
RIテーマ ローター：変化をもたらす

クラブテーマ「奉仕・親睦 自分たちにできること」会長 山口辰哉

副会長 石井司人 幹事 宮澤正昭

第1371回 例会
2018.6. 22(金)晴

司会：藤川智徳君 指揮：岡 良森君
ローターソング「それでこそローター」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山口辰哉君



まずは、18日朝起きました大阪地震で被災された方々にお見舞い申し上げます。

先日の30周年記念事業の一つ「TANEをまこうプロジェクト」田んぼアートに参加いただきました皆さま、本当にお疲れ様でした。田植えという農業に従事されて

いる方、それが兼業であれ専業であれ、の苦勞のほんの少しが見えた気がしました。おたまちゃん食堂の押田さんご夫婦や仲間の方たち、そして子供たち、田植えが初体験の方、経験者というか田んぼ所有者の方、いろんな方が一列に並んで稲を植えていく。私は初めての経験でした。ほんのわずかな場所に稲を2株とか3株植えろと言われても、みんなに追いついていくのが精一杯で、場所によっては4株も5株も植えているような気がします。秋になって、異常に稲が多いとか少ないところがありましたら、それは私が植えたところですよ。正直、疲れました。でも、いい経験をさせてもらいました。

先週のあいさつで、サッカーの世界カップが盛り上がり、を欠いているような話をしました。失礼しました。私だけのようでした。世界カップで南米のチームに勝ったことが史上初めてであることは初めて知りました。オリンピックではブラジルに勝ったことが一度だけありますが、渋谷では翌朝5時まで騒ぐ若者がいたそうです。新聞やテレビといった各メディアも結構取り上げていました。それも勝ったからだと思いますが、今回は日曜日の日本時間深夜です。クラブのコンペに参加される方は、早めに帰って疲れをいやし深夜に備えてください。コロンビア戦の視聴率は44%だったと聞きます。時間が時間なのでこの数字にはいかならないと思いますが、気になったのは、試合後のインタビューで、西野監督が立つ後ろにインタビューボードがあります。そこには世界カップのスポンサー名がずらっと並んでいます。スポンサーにはFIFAパートナー7社と世界カップロシア大会の5スポンサーがありますが、そのうちの4社は中国企業、パートナーにはヒュンダイも入っています。かつて

は日本の企業も数多くありました。富士フィルム、日本ビクター、キヤノン、セイコー、富士ゼロックスなどなど。SONYは前回のブラジル大会まででした。寂しくなるのでこの話はここまで。それよりも、アイスランドがアルゼンチンと引き分けたことに驚きです。人口約35万人の国アイスランド。三島と沼津と長泉町、清水町を合わせたぐらいの人たちしかいない国です。一年の半分くらいは雪と氷に包まれているのでしょうか。ちなみにアイスランドでの視聴率は99%だったとか。

さて、今日6月22日は、「らい病予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日」、「日韓条約調印記念日」だそうです。そして、大事な各委員会委員長からもうすぐ終了する今年度の報告があります。よろしくお願ひします。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	25/33	75.76%	30/33	90.91%
今回	19/31	61.29%	会員総数	36名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、加藤君、小島君、小林君、篠木君、杉山君、鈴木君、田中君、中本君、服部君、矢岸君、渡邊君
(*出席免除会員の欠席者 大房君、兼子君、片野君、鈴木君、山口君)

おめでとう

入会記念日 6月22日 太田政人君
6月22日 中村 徹君
6月22日 澤田 稔君

委員会報告

幹事

宮澤正昭君

山口会長のもと、一年間幹事を務めさせて頂きました。過ぎてみると一年があつという間だった気がします。会長の基本方針は、奉仕・親睦自分たちにてできることでしたが、会員皆様のご協力によりほほほほ出来たかなと思います。理事・役員会の報告についても週報に載せました。皆様見て頂いたと思います。一年間ご協力ありがとうございました。

クラブ奉仕委員会

委員長 石井司人君

山口年度の副会長として、1年間なにをしていくのかと思いつつ、あつとゆうまに、過ぎてしまいました。地区協議会から地区大会など、また各委員会の動きなど、勉強する内容が多い一年でもありました、来年度は30周年年度でも有りますので、山口年度内に、取り組みさせて頂きました、案件もあり皆さんの協力をいただきながら、来年度に向けて動き出させて頂きました、ありがとうございました、ありがとうございますと同時に、メンバーの総力挙げて来年度はよろしくお願ひします。

職業奉仕委員会

委員長 原 兄多君

本年度は、経験の浅い職業奉仕委員長として何ができるか？を考えた結果、まずは自分で職業奉仕について勉強し、日本の伝統的な職業奉仕観とRIの職業奉仕観の違いについて、発表させて頂きました。また、職業奉仕についてのアンケートを実施し、形にすることができました。経験の浅い私が、重責を全うできたのも、メンバーの皆様のおかげです。1年間、ありがとうございました。

プログラム委員会

委員長 山田定男君

昨年度末に本年1年間の例会、行事の計画を立て、計画を基に行ってまいりました。行事及び例会卓話等でプログラムの変更が時にはありましたが、皆様にご協力を頂きまして無事プログラムの進行ができました。1年間有難うございました。

会員増強維持委員会

委員長 土屋 巧君

昨年7月のスタート以来、何も策を講じてこなかった。「申し訳ありません」の一言であります。年度初めの目標としてはゲストを招く例会企画などでたくさんの方に我がクラブを見て頂き、会員になって頂ける方の発掘にも繋げたいと考えておりましたが、仕事の関係から、自分自身の出席が怪しくなつてしまい、結果何もできないまま終わつてしまいました。次年度も継続して協力を続けたいと思います。

出席委員会

委員長 石井和郎君

1年間出席率向上にご協力ありがとうございました。次期も同様にメイクアップの程、宜しくお願ひ致します。

社会奉仕委員会

委員長 遠藤修弘君

事業計画では、2つの目標をあげさせて頂きました。1つ目は、「3年後の自分への手紙」を継続実施する。2つ目は、30周年に向けて新たな事業展開を模索する。この2つです。

手紙については、新年度が始まる2ヶ月前の5月より活動を開始、三島の小学校14校、函南町の小学校5校の5年生1,302名に原稿用紙を配付、3年後の自分へ手紙を書いてもらうように依頼しました。結果、1,267名(約97%)の児童からの手紙を預かることができました。現在この手紙は、事務局で保管され、3年後の発送の日を待っている状況です。

また3年前に書かれた手紙1,312通を、中学2年生に発送しました。返信のアンケートハガキを読ませていただくと、「①小学生の時に書いてよかった。②希望通りの事を少しやっていました。③すごく元気が出ました。」など感動したという内容や感謝の言葉が書かれていました。それを見るとこれまでの活動の大変さを忘れ、青少年のところに響くすばらしい社会貢献事業であると実感させられました。

この事業には、就労支援事業所(一般企業等での就労が困難な方に働く場所を提供する事業所)も協力いただき、原稿用紙と父兄への案内状を封筒に入れ、各学校の人数分を分けてもらうなどの準備をしていただきました。これは、1つの事業で2つの社会貢献事業になったのではないかと考えています。

2つ目の新たな事業展開を模索していくですが、社会奉仕事業として新たに大きな柱の事業展開に発展できるか、わかりませんが、おたまちゃん食堂の支援を呼びかけてきました。直接体を使って関与することについては、いくつものハードルを越えなければならず、難しいようでしたので、これまでと同様、食べ物や飲み物、肉券、お米券等支援を皆様に継続してご協力お願ひしてきました。

これまでと違い、1歩進めて形で・・・具体的には月1日、原則第2週の昼例会日を「おたまちゃん食堂支援の日」として呼びかけ集めさせて頂きました。しかしクラブ内で、これはなかなか浸透しませんでした。

しかし、そんな状況でも、少しずつお玉ちゃん食堂の方から、「このような事があるとありがたい」という要望をしてくれるようになってきました。その内容をクラブの皆さんのご協力で支援させて頂いた時、おたまちゃん食堂が本当に求めている事の支援ができ、「子供たちの未来ための応援ができた。」と実感した時でした。

おたまちゃん食堂の支援が、今後、社会奉仕事業の柱になっていく事を願ひます。

1年間、ご協力ありがとうございました。

国際奉仕委員会

委員長 矢岸貞夫君

今年度の活動第15回タイ自転車贈呈式も皆様のご支援ご協力により無事行うことができました。また次年度以降につきましては、次年度の理事会で決めさせていただきたいとの申し出がありましたので、タイ自転車贈呈式の件はお願い致します。

又、今年度の国際奉仕委員会の活動に対しまして会員皆様方のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございます。

クラブ研修リーダー

委員長 石井司人君

今年1年間に、もう一度ロータリーとはと思い、米山記念館に足を運んで、米山梅吉氏の足跡をだどりに行きました。記念館には行かなければわからない、米山梅吉氏のロータリーに対する情熱が伝わって来ました。戦争中の時期の一時的なロータリー活動の中止やら、今我々が体験できない大変なご苦勞をされて、復活するエネルギーには、先人達に感謝する気持ちで一杯になりました。我クラブも30周年度に入ります、原点に立ち戻る気構えと、ロータリー精神の確認を、再確認させていただきました。来る、30周年度に向けて、規律の維持と、親睦を深めて頑張ろうと思った1年間でした。

東日本大震災復興委員会 委員長 米山晴敏君

1年間復興支援委員会に御協力頂きまして有難うございました。

6年前に被災された大槌町の大槌RCと兼子パスト会長が主導で渡邊会長・山田幹事年度に始めた事業です。

『町の図書が全て流失してしまった』『図書を送る』

大槌町への図書支援は今年度で6年間継続してきました。今大槌町には町営図書館、各学校に図書は行き届きました。

今年度は各会員の事業所に募金箱を設置して頂き30万円の浄財が集まりました、委員会事業費10万円、計40万円を大槌町教育委員会伊藤教育長にお渡ししてきました。継続して支援している”せせらぎ三島RC”に対しては教育長・教育課長はじめ委員会から絶賛のお礼の言葉をいただきました。今回の支援金は『修学旅行時の孤児の一部費用負担に使わせて頂きます』と感謝されました。

募金に協力頂きました会員の皆さんに深く感謝致します。又岩手県日帰り支援活動に行っていた委員の皆さん本当にご苦勞様でした。

反省は大槌町から『当クラブの事業を称賛してくれたり、25周年の時に講演者を派遣してくれたり』と信頼関係が熟成されているのに、30周年のビデオレターを貰うことを躊躇してしまった事です。事業継続が無いと決定している中で、来年5月の30周年ビデオはお願い出来ませんでした。支援活動はしなくともこれまでの『絆』でビデオレターは次年度委員会が用意してくれると信じています。



スマイルボックス

澤田 稔君:先般は厳しい応援でしたが、今期は30周年を支援しつつ超我の奉仕で立派な功績を残され、山口会長、宮澤幹事、理事役員の皆様、本当にご苦勞様でした。敬意を大いに表します。

中村 徹君:15日の例会では服部君の卓話を、30周年記念事業のフォーラムとさせていただきます。服部君ありがとうございました。17日には多くの会員の参加をいただき無事田んぼアートの事業を行うことができました。会員の皆様のと協力に感謝します。

仲原実圭君:先日の田植えプロジェクトに参加の皆様お疲れ様でした。久しぶりの手植えでの田植えがなつかしく感じました。みしまるこちゃんがクッキリ浮かぶ風景を楽しみにしています。

遠藤修弘君:スマイルがまったく足りなかったのでスマイルします。最終調整です。

中山和雄君:山口会長、宮澤幹事、各委員会の委員長様、今年度も次回のさよなら例会で終わりです。ご苦勞様でした。

山本良一君:本年度もあと2例会です。山口会長、宮澤幹事、あと2回です。お疲れ様でした。

石井邦夫君:会長幹事、1年間ご苦勞様でした。親睦、SAA他の委員の方もご苦勞様でした。

石井和郎君:田圃アートご苦勞様でした。参加できず残念です。

篠木喜世君:また欠席します。1年間ありがとうございました。

宮沢正昭君:本日のクラブ活動報告を各委員長さんをお願いしましたが、司会をするべき私が所要がありまして出られません。が次期幹事の岡君が変わってくれました。ありがとうございました。各委員長及び会員の皆様宜しくお願いします。なお報告書作成のため各委員長さん原稿をメールにてお願いします。

原 兄多君:何とか職業奉仕委員長としての任を終えることができました。会長をはじめ皆様に感謝いたします。

太田政人君:不足分スマイルします。

山口辰哉君:田植えお疲れ様でした。

土屋 巧君:お世話になります。スマイルします。

大村典央君:本日早退します。

